

取付ガイド

■取付前にお読みください



- ・サインを取付ける前に壁面をよく乾拭きして、粉塵などを取り除いてください。
- ・接着剤を使用する際はサインからはみ出さないようにしてください。
- ・養生テープを使用する際はテープが直接サインに掛からないよう、きれいな布やサインを汚さない無地の白い紙などで覆い、その上から固定してください。
- ・粘着力が強いテープ(ガムテープなど)は壁面を損傷する場合があります。
- ・養生テープなどを長期間貼り付けたまま放置しますと、商品や壁面に粘着材やシミ、汚れの原因になりますので、硬化後早めに取り除いてください。
- ・商品に取付説明書や取扱説明書が同梱されている場合は、そちらもよくお読みの上、取付けてください。

■壁の事例

一般的に見られる壁の事例です。取り付けたい壁の種類と状態の確認にお役立てください。
※本誌掲載商品すべてを取付け保証するものではありません。壁の仕様、経年状況などにより取付けできない場合がございます。

比較的表面がなだらかな壁



塗り壁仕上げ
コンクリートブロック

◇穴をあける場合は振動ドリルなどが必要ですので専用の工事業者などに工事をご依頼することをおすすめします。

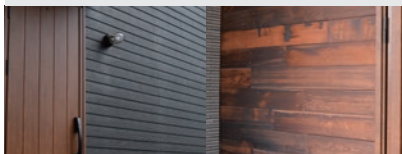
表面の凹凸が比較的大きい壁



レンガ
コンクリートブロック
(化粧ブロック)
タイル仕上げ
コンクリートブロック
枕木

◇凹凸が大きい場合は正面を専用工具で削り取り、なだらかにしてからサインなどを取付けてください。また取付工事の際に欠けたり、割れたりする恐れがありますので、専用の工事業者などに工事をご依頼することをおすすめします。

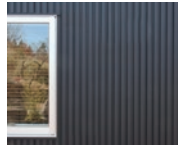
建築物の壁（内部が空洞）



サイディング張り
板張り

◇骨材に化粧材が張られた構造で内部が中空(空洞)が一般的です。また内部には電気配線などがある場合もあります。
◇ポストや一部サインのビス固定式の商品は、そのままではビスが空回りし取付けができません。壁の種類・厚みに応じたボードアンカーなどを別途購入し取付けてください。

以下の壁は鋼板の厚みが薄いため取付けができません



ガルバリウム鋼板張り

門柱



アルミ製門柱

◇内部が中空(空洞)が一般的です。また内部には電気配線などがある場合もあります。
◇ポストや一部サインのビス固定式の商品は、そのままではビスが空回りし取付けができません。壁の種類・厚みに応じたボードアンカーなどを別途購入し取付けてください。
◇取付けの際は、門柱の取扱説明書もしくは施工要領書もご確認ください。

施工方法

Aタイプ

両面テープ・接着剤による取付け

※両面テープは接着剤が硬化するまでの仮止め用です。

取付方法の動画はこちら!



- ① 裏面に両面テープを貼ります。
- ② 中央付近に接着剤を塗ります。
- ③ 壁面に接着剤をなじませます。
- ④ サインが水平になるよう注意しながら圧着します。

施工方法

Bタイプ

接着剤・木片などによる取付け

※木片・割りばしなどは別途手配ください。

取付方法の動画はこちら!



- ① 添付の壁紙に表札裏面の引掛け穴の場所を写しこみます。
- ② 取付位置を決め振動ドリルなどで穴を開けます。
- ③ 引掛け用の木片や割りばしなどを差し込みます。
- ④ サイン裏面と壁面に接着剤を塗ります。
- ⑤ 木片や割りばしなどに引掛け圧着します。

P.155 天然石

